

第1号議案

2023年度事業報告

(2023年4月1日～2024年3月31日)

1. 会員移動状況

(関東支部のみ) 単位：人

	個人会員	特別会員	正会員の計	賛助会員	合計
2023年2月21日	1,690	37	1,727	73	1,800
2024年2月20日	1,756	33	1,789	74	1,863

2. 支部総会及び役員会の開催

(1) 2023年度定時総会

日 時：2023年4月18日 (火) 16:00～17:30

場 所：グランパークカンファレンス

出席者：992名 (うち委任状による出席者883名)

議 事：(承認事項)

第1号議案から第3号議案まで承認

(報告事項)

報告1から報告2まで報告

(2) 支部役員会 (主な議事)

2023年 4月18日 (第313回役員会)

・2023年度定時総会について

2023年 6月 9日 (第314回役員会) オンラインと対面によるハイブリッド開催

・関東支部新体制組織図について

2023年 9月 8日 (第315回役員会) オンラインと対面によるハイブリッド開催

・関東支部各委員会の活動および地区活動について

2023年12月 8日 (第316回役員会) オンラインと対面によるハイブリッド開催

・関東支部各委員会の活動および地区活動について

2024年 2月 9日 (第317回役員会) オンラインと対面によるハイブリッド開催

・関東支部各委員会の活動および地区活動について

3. 事業の実施

2023年度は、新型コロナウイルス禍の行動規制が緩和され、講習会、見学会、その他のイベントをコロナ前とほぼ同等の水準で開催することができました。講習会の開催に際しては、コロナ禍における協会活動で培った「Web 発信による開催」と「会場での対面開催」をハイブリッドでおこなうことで、会員の皆様にとって利便性の高いサービスを提供できるように取り組んでまいりました。

昨年の総会で報告させていただいた通り、2023年度は「変化する社会に対応できる個々の能力向上を図るための機会創出を行うと共に、若い世代を取り込み、社会が求めているカスタマネジメントの専門家を育てる協会を目指して活動する」ことを、掲げて活動してきました。その実現のために、講習会は建築積算に直接関わるだけでなく、材料や工法、デザイン等幅広いテーマを取り上げました。

具体的には、「建設費の高騰に対する取り組み」と地球温暖化対策に必須の「カーボンニュート

ラルへの取り組み」が強く求められる社会状況の中、ガイドブック講習会とポケットセミナーを通して脱炭素化、リニューアルリノベーション、建設市場の状況等を発信しました。また、SNSでの情報発信をおこなうためにインスタグラムのアカウントを取得、プラットフォームを開設し、若手の会員に積算協会の活動を身近に感じてもらうための取り組みも始めました。

財政面では、コロナ禍では厳密に適応していた試験会場での「ソーシャル・ディスタンス」を緩和したことにより、会場数を削減でき、予算案に対して収支を改善することができました。

以下に2023年度の活動内容を記載します。

(1) 総務財務委員会

- 1) 支部定時総会開催 (前掲)
- 2) 支部役員会の開催 (前掲)
- 3) 2023年度予算・決算の実行及び会計処理

(2) 会員委員会

1) 委員会の開催

実施年月日	場所	議事	時間	出席者
2023年5月26日	オンライン	ハイキング実施について その他	1時間	4名

2) 会員サービスの一環としてハイキング、見学会を実施

実施年月日	場所	所要時間	参加者
2023年11月 2日	文化シャッター小山西工場見学会	5時間	22名
2023年11月25日	高尾山ハイキング	6時間	11名
2024年 2月 2日	AGC横浜テクニカルセンター見学会	2時間	20名

- 3) 会員増加対策の検討
- 4) メルマガによる会員サービスの配信

(3) 地区委員会

- 1) 地区活性化の検討

(4) 広報委員会

- 1) 支部ホームページ運営及び、メルマガ発信と利用分析
- 2) 賛助会員からの情報展開
- 3) インスタグラムアカウントの立ち上げ、SNSでの情報発信開始

(5) 人材育成 - 資格制度委員会

- 1) 当協会発行PCMシリーズの販売促進
- 2) 認定事業に伴う建築積算士試験の実施

開催地	実施年月日 (会場名)	試験内容	実受験者数	合格者数
東京	2023年10月22日 (AP日本橋)	一次 (学科)	220名	139名
東京	2024年 1月28日 (AP日本橋)	二次 (実技)	403名	246名

3) 認定事業に伴う建築コスト管理士試験の実施

開催地	実施年月日 (会場名)	試験内容	実受験者数	合格者数
東京	2023年10月22日 (AP日本橋)	学科・ 短文記述	163名	93名

- 4) 2023年度建築積算士更新講習の実施 → eラーニング、DVD、会場DVD受講
更新申込者 1154名、更新修了者 1143名
内訳：eラーニング受講者 922名、DVD受講者 228名、会場DVD受講者 4名

5) その他の活動

- ① 建築コスト管理士資格登録更新案内と CPD 単位取得申請の推進

(6) 人材育成 - 生涯学習委員会

1) 一般技術講習会の実施

開催地	実施年月日	講習名	受講者数
オンラインと 対面	2024年 1月18日	鉄骨工事ガイドブック講習会	55名
オンラインと 対面	2024年 2月16日	建築改修工事の積算講習会	100名
計			155名

2) 外部機関での教育活動

開催地	実施年月日	講習名	受講者数
東京	2023年6月20日	イリア講習会	8名
栃木	2023年7月12日	建築積算研修 (建築積算士ガイドブック編)	30名
東京	2023年10月3日～5日	公共建築工事積算研修	50名
東京	2023年10月24日	実務研修 (体験実務コース)「まち づくり政策科」	11名
東京	2023年11月16～17日	技能・技術実践研修「鉄筋コンク リート造および鉄骨造における建 築積算」	6名
計			105名

(7) 人材育成 - 評価評定委員会

1) 講習会などに対する新技術活用検討と推進

方式	実施年月日	講習名	受講者数
オンライン	2023年 7月26日	第4回ポケットセミナー『ランドス ケープデザイン-さまざまな価値をつ なぐために。 歴史をつなぐ/風景を つなぐ/ まちをつなぐ/ 緑をつなぐ つなぐ/ 匂いをつなぐ』(録画配信)	11名
オンライン	2023年 8月23日	第5回ポケットセミナー『鉄骨造に おいて積算上気になるポイント』 (録画配信)	53名

オンライン と対面	2023年 9月6日	第8回ポケットセミナー『フッ素樹脂塗料について』	59名
オンライン と対面	2023年10月25日	第9回ポケットセミナー『ミラノサローネセミナー』	29名
オンライン と対面	2023年11月22日	第10回ポケットセミナー『日本の建設業界における脱炭素化に向けて』	35名
オンライン と対面	2023年12月13日	第11回ポケットセミナー『スチールカーテンウォールについて』	37名
計			224名

(8) 教育委員会

1) 建築積算の教育推進

ー メルマガによる認定校だよりの発信

(10月 東洋大学、12月 早稲田大学、2月 職業能力開発総合大学校)

ー 委員会の開催 (5月、8月、11月、2月の4回)

2) 講師交流会の実施

方式	実施年月日	会場	参加者
オンラインと対面	2023年11月29日	ZOOM、当協会2階 会議室	18名

当日欠席の学校の内、希望校の講師と後日 web 打ち合わせを開催

1月23日 昭和女子大学、1月25日 筑波研究学園専門学校

3) 新規認定校の開拓

8月29日 小山工業高等専門学校訪問

内容：当協会活動、建築積算士補、認定校の説明、意見交換

以上